

Kansai Geo-Symposium 2023

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

論文・報告募集

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会

協賛：(公社)土木学会関西支部[予定]，(公社)日本材料学会関西支部[予定]，
(公社)日本地すべり学会関西支部[予定]，(一社)日本建築学会近畿支部[予定]，
(公社)日本地下水学会[予定]，(一社)日本応用地質学会関西支部[予定]，
(公社)日本水環境学会関西支部[予定]，(公社)土木学会岩盤力学委員会[予定]，
現場計測コンサルタント協会[予定]

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，今年度も共催で「*Kansai Geo-Symposium 2023* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催いたします。本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや，地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など，実務的な内容を含む幅広いテーマの発表を募集します。

応募時に，査読審査付きの「論文」と査読審査なしの「報告」のいずれかを選択していただきます。多くの方々による論文・報告のご応募をお願い致します。また，優れた技術あるいは研究成果，有意性を有する論文につきましては，関西支部賞の受賞対象として推薦致します。

開催日：2023年11月3日(金)

会場：関西大学 100周年記念会館 (ハイブリッド型開催)

論文集(論文・報告)掲載料【シンポジウム参加費を含む】:

正会員・特別会員・協賛団体の会員(¥5,000)，学生である会員(¥2,000) 非会員(¥7,000)
(学生の方は参加時に学生証のコピーを添付)

公募論文/報告のテーマ:

- (1) 地下水地盤環境や汚染に関する調査事例や予測・管理・修復技術
- (2) 都市域の地下温暖化や地中熱利用
- (3) 地下水流動・水循環・水環境(水位水質など)
- (4) 防災・減災対策，解析・予測推定手法(AI・データサイエンス)
- (5) 室内・現場試験，調査，施工技術，現場計測技術
- (6) その他(最新技術，工事事例など)

※委員会セッションの場合は備考欄に委員会名を記載してください

論文募集要項:

- (1) 論文・報告要旨の締め切り：2023年5月8日(月)

「論文・報告投稿申込み票」を下記の宛先までE-mailで送信して下さい。

申し込み後1週間以内に返信がない場合は，必ず事務局までお問い合わせください。

要旨が採択された場合は，投稿要領を連絡者に送付致します。なお，「論文」および「報告」を合わせて，発表者1名につき，1編までとさせていただきます。

- (2) 論文原稿締め切り：2023年6月27日(火) 厳守

「論文」については，*Kansai Geo-Symposium 2023* 運営委員会が選定する2名の査読者による査読審査を行います。査読後の修正原稿の提出期限は個別に連絡致します。査読後に論文原稿の修正をお願いすることがあります。「報告」については査読審査を行いませんが，体裁等の修正をお願いすることがあります。査読の結果次第では「論文」を「報告」とさせていただく場合があります。なお，各締め切りを超過する場合は，投稿辞退とさせていただきます。

- (3) 発表形式

採択された論文・報告の著者には口頭発表またはポスター発表をして頂きます。
(口頭発表：会場もしくはオンライン発表，ポスター発表：会場発表のみ)

お申し込み・お問い合わせ先:

Kansai Geo-Symposium 2023 運営委員会

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋8階801号室

電話：(06) 6946-0393 FAX：(06) 6946-0383 E-mail：office@jgskb.jp